

2018（平成30）年度決算の概要

（1）2018年度の財務の概要

次ページ以降に掲載する各財務諸表に示される主な内容は以下の通り。

①資金収支計算書について

2018（平成30）年度は大学部門の設置者変更後最初の年度であることから、2017年度149,355千円であった前受金は110,080千円となった。勝山キャンパスで実施した大規模な修繕およびトイレ洋式化工事に要する資金として減価償却積立特定資産から70,100千円取崩収入した。あわせて、多くの方々からご支援いただいた寄付金収入のうち1,746千円はトイレ洋式化工事に充当させていただいた。また、寄付金から将来の退職金支払いに備えるため374,000千円を退職給与引当特定資産に、空調設備等の工事に備えて30,000千円を減価償却引当特定資産にそれぞれ繰入支出した。その他、通常の事業運営による収支取引の結果、翌年度繰越支払資金は334,598千円となった。

②事業活動計算書について

※（ ）内は2017年度の金額。

収入に関しては、学生生徒数の減少から学生生徒納付金が学院全体で724,107千円（前年度大学部門を除く779,364千円 以下（ ）内は前年度金額）と減少とした。支出に関しては、高等学校・中学校部門において、修繕費が教研費と管理費を合わせてそれぞれ32,390千円（3,249千円）、8,530千円（679千円）と増加したが、これは勝山キャンパスの建物診断で優先順位の高い改修を大規模で実施したことと、台風21号により被害を被った施設や樹木の修繕や撤去費用によるものである。トイレ様式化の工事費及び固定資産取得に係る未払金や借入金の返済により1号基本金に63,698千円組み入れ、当年度収支差額は342,737千円となった。

③貸借対照表について

※（ ）内は2017年度の金額。

有形固定資産の建物には勝山キャンパスのトイレ洋式化工事により、建物付属設備に56,430千円が計上されている。但し、減価償却費が建物全体で145,469千円控除されているため、建物の期末残高は2,606,020千円となっている。特定資産においては上記①で記した退職給与引当特定資産、及び減価償却引当特定資産を積み増しした。最終的には事業活動計算書に示された基本金組入後の当期収支差額を加算した結果、翌年度繰越収支差額は△1,095,768千円、登記すべき資産の総額は4,550,490千円（4,144,054千円）となった。

(千円未満を切捨てているため、合計は一致しない場合がある。)

(2) 資金収支計算書

2018(平成30)年度 資金収支計算書 (2018. 4. 1~2019. 3. 31) (単位 千円)			
収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	724,107	人件費支出	1,017,705
手数料収入	9,617	教育研究経費支出	250,424
寄付金収入	663,455	管理経費支出	152,621
補助金収入	434,709	借入金等利息支出	3,966
資産売却収入	0	借入金等返済支出	33,330
付随事業・収益事業収入	3,594	施設関係支出	56,430
受取利息・配当金収入	198	設備関係支出	25,175
雑収入	154,872	資産運用支出	410,440
借入金等収入	0	その他の支出	254,980
前受金収入	110,080		
その他の収入	328,918		
資金収入調整勘定	△ 260,123	資金支出調整勘定	△ 177,958
前年度繰越支払資金	192,284	翌年度繰越支払資金	334,598
収入の部合計	2,361,714	支出の部合計	2,361,714

(千円未満を切捨てているため、合計は一致しない場合がある。)

(3) 事業活動収支計算書

2018(平成30)年度 事業活動収支計算書 (2018.4.1~2019.3.31) (単位 千円)			
事業活動収入の部		事業活動支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
学生生徒等納付金	724,107	人件費(含退職金)	1,009,013
手数料	9,617	教育研究経費	398,036
寄付金	663,455	管理経費	170,693
経常費等補助金	434,709	徴収不能額等	0
付随事業収入	3,594		
雑収入	154,872		
教育活動収入計	1,990,356	教育活動支出計	1,577,744
教育活動収支差額			412,612
受取利息・配当金	198	借入金等利息	3,966
その他の教育活動外収入	0	その他の教育活動外支出	0
教育活動外収入計	198	教育活動外支出計	3,966
教育活動外収支差額			△ 3,768
経常収支差額			408,844
資産売却差額	0	資産処分差額	2,410
その他の特別収入	1	その他の特別支出	0
特別収入計	1	特別支出計	2,410
特別収支差額			△ 2,408
事業活動収入計	1,990,556	事業活動支出計	1,584,120
		基本金組入前当年度収支差額	406,435
		基本金組入額合計	△ 63,698
		当年度収支差額	342,737
		前年度繰越収支差額	△ 1,438,505
		基本金取崩額	0
		翌年度繰越収支差額	△ 1,095,768

(千円未満を切捨てているため、合計は一致しない場合がある。)

(4) 貸借対照表

2018(平成30)年度 貸借対照表 (2018年3月31日) (単位 千円)			
資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	5,084,423	4,941,626	142,796
有形固定資産	3,535,454	3,621,940	△ 86,485
特定資産	1,548,263	1,318,781	229,482
その他の固定資産	705	905	△ 200
流動資産	748,997	635,384	113,612
資産の部合計	5,833,421	5,577,011	256,409
負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	897,520	924,082	△ 26,562
流動負債	385,410	508,874	△ 123,463
負債の部合計	1,282,931	1,432,957	△ 150,026
純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	5,646,258	5,582,560	63,698
第1号基本金	5,474,533	5,410,834	63,698
第4号基本金	171,725	171,725	0
繰越収支差額	△ 1,095,768	△ 1,438,505	342,737
翌年度繰越収支差額	△ 1,095,768	△ 1,438,505	342,737
純資産の部合計	4,550,490	4,144,054	406,435
負債及び純資産の部合計	5,833,421	5,577,011	256,409